

「なら県政出前トーク」

数字(統計)でみる奈良県の姿

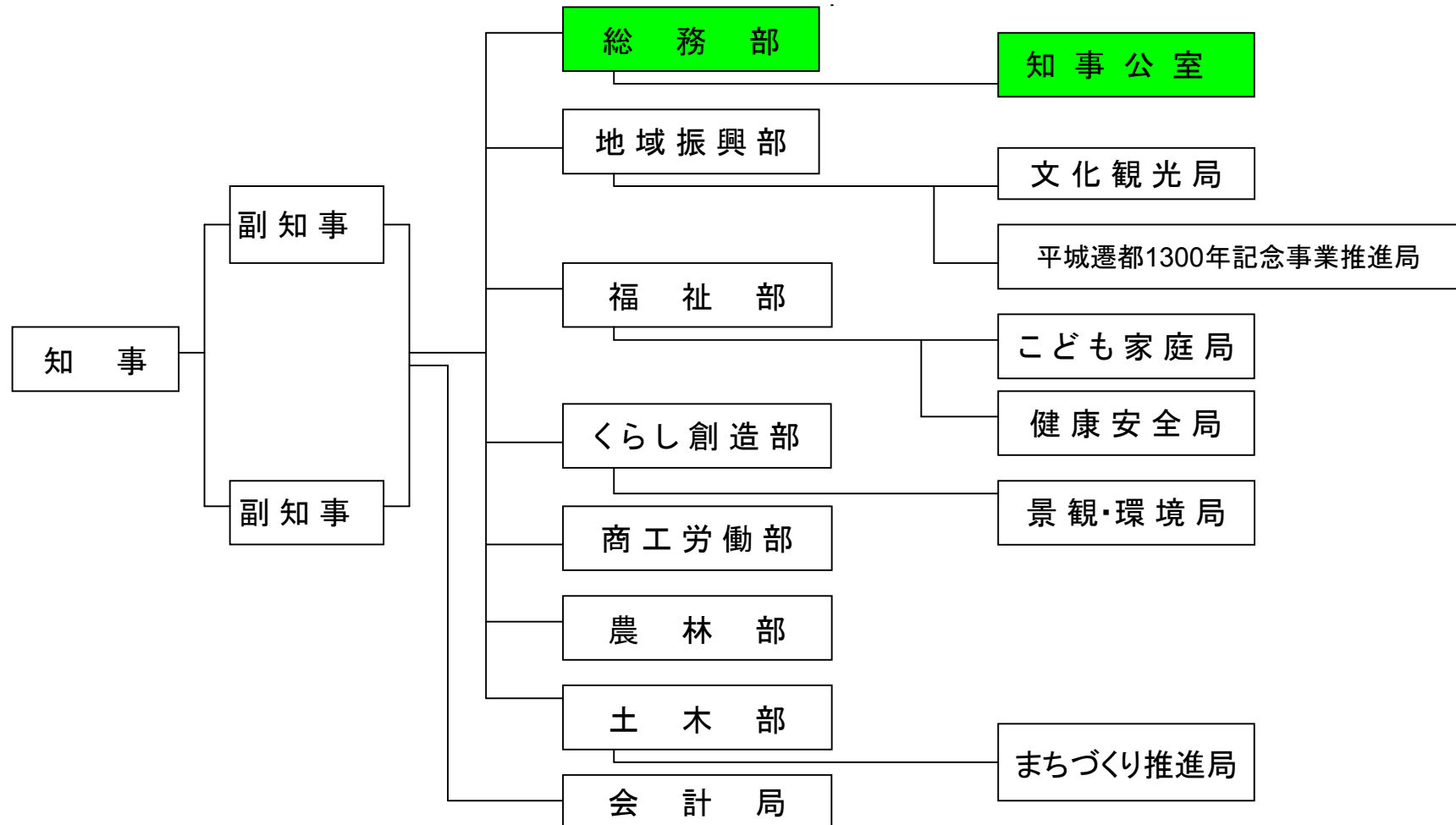
場 所 : 奈良県立大学

年月日 : 平成21年5月23日

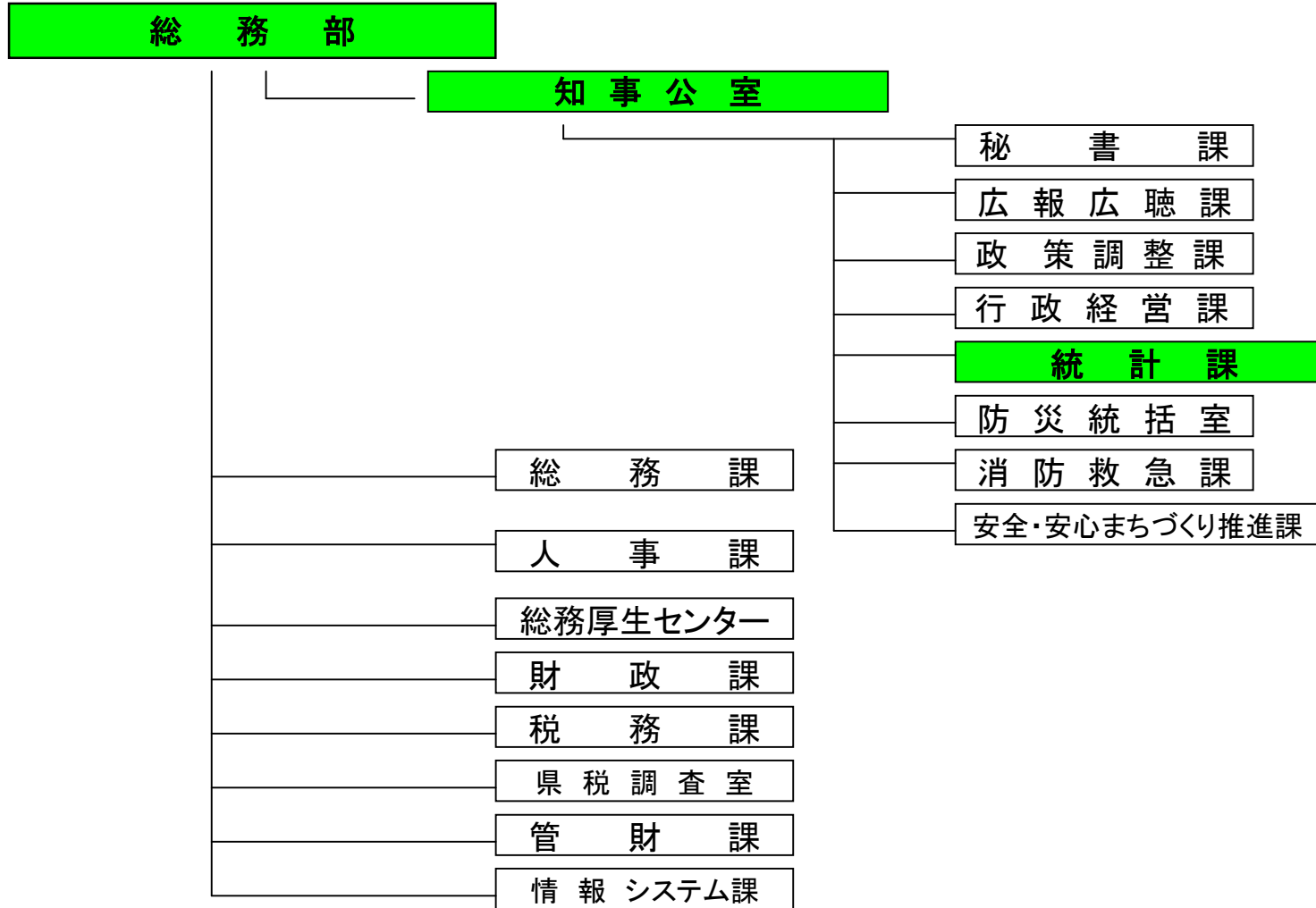
統計課の位置づけ

- 総務部から知事公室への所管変え
(平成20年4月1日)
- 政策形成の支援のため、県のマネジメントシステム(PDCA)サイクルの中で、評価分析部門に加わる。

奈良県の組織図



総務部の組織図



マネジメントサイクルのイメージ図

課題への取組

各政策分野の
数年後の具体的な目標

政策実現
県民満足度向上

継続的改善

単年度の
マネジメントサイクル

Plan
目標設定

政策検討会議

Action
政策検討

(単年度の実施計画)

Do
予算執行

Check
評価・分析

評価・分析会議

情報発信の充実
見える県政の実現

情報収集・
整理の強化

県民ニーズ
社会統計データ

マネジメントの強化

- ・評価分析会議・政策検討
会議で部局横断の議論

分析力の強化

統計分析
ニーズ分析

- ・施策等効果分析ツール作成・分析
- ・情報分析力の強化

評価分析会議

時期： 夏

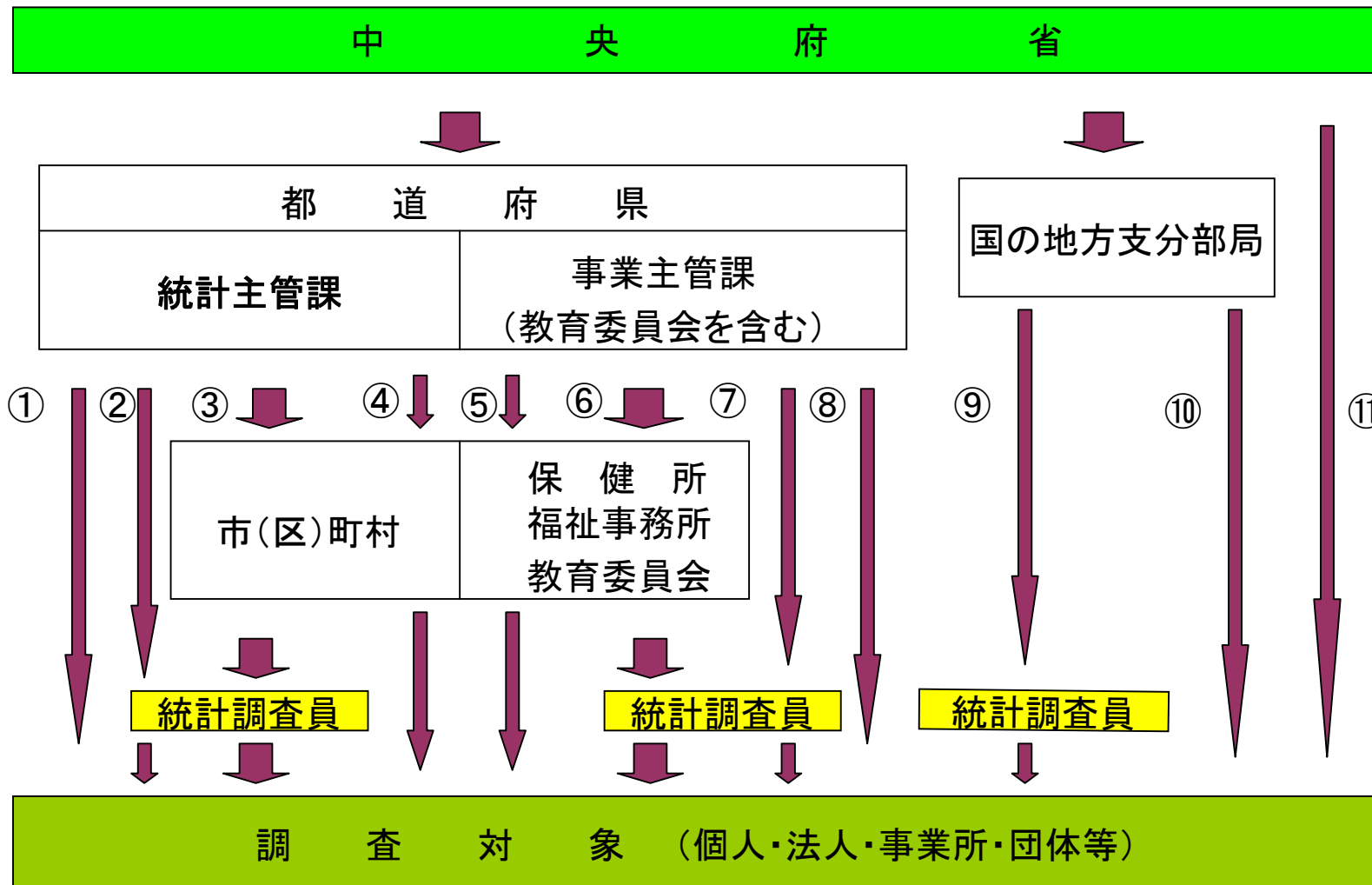
- ・目標の現状と評価
- ・現状分析
- ・取組成果の評価

政策検討会議

時期： 秋

- 目的：
- ・目標の設定、見なおし
 - ・施策体系の再整理
 - ・重点施策の明確化
 - ・取組・事業の改善見なおし

国の統計調査における調査の流図(基幹統計調査)



主な調査（主なルート別）

①	②	③	④
学校保健統計調査 毎月勤労統計調査（常 雇30人以上）	小売物価統計調査 毎月勤労統計調査 （29人未満） 家計調査 他	国勢調査 全国消費実態調査 商業統計調査 工業統計調査 他	学校基本調査
⑤	⑥	⑦	⑧
学校教員統計調査 人口動態調査 他	国民生活基礎調査	薬事工業生産動態統計 調査 港湾調査	建築着工統計調査 地方公務員給与実態調 査 他
⑨	⑩	⑪	
自動車輸送統計調査 賃金構造基本統計調査	法人企業統計調査 民間給与実態統計調査 他	石油製品需給動態統計 調査 特定機械設備統計調査 他	

太字は、調査員調査を示す

実査部門の課題

➤ 個人情報意識の高まりによる調査の困難さ

- ◆個人情報保護法の施行による国民のプライバシー意識の高まり

➤ 住宅構造の変化による調査の困難さの増加

- ◆オートロックマンション等の居住世帯との直接対面の困難なケースの増加
- ◆インターホーンや、表札がない
- ◆隣近所とのつきあいがなく、所在を確かめるすべがない

➤ 調査に対する協力意識の低下

- ◆行政や統計調査に対する協力意識の低下

➤ 経済状況の変化による調査拒否

「不況のなか、人手不足で、調査票を記入する者が確保できない。」
(訪問先の言葉)

➤ 「統計調査員」の確保の困難及び高齢化

若い人の調査員の確保難及び調査員の高齢者比率の増加

➤ 「かたり調査」の問題

偽の調査員が、公の調査として偽り、個人情報などを聞き出すこと
(本県では事例なし)

統計課企画分析系の業務

▶ 統計指標の作成

• 毎月

奈良県景気動向指数(NDI)の作成

奈良県鉱工業指数の作成

奈良市消費者物価指数(CPI)の作成

• 毎年

奈良県県民経済計算の作成

社会生活統計指標(SSDS)の資料の取りまとめ

出版物: ①社会生活統計指標

②統計でみる都道府県のすがた

③統計でみる市区町村のすがた

(発行は、総務省統計局)

- 一般県民向け

100の指標から見た奈良県勢

- ・5年おき

奈良県産業連関表の作成
(現在平成17年表を作成中)

統計資料の刊行

毎年刊行する主な印刷物

- 奈良県統計年鑑
- 奈良県勢要覧
- 統計グラフでみる奈良県
- **100の指標からみた奈良県勢** →
- 奈良県の工業(工業統計調査結果報告書)
- 奈良県県民経済計算報告書
- 奈良県産業連関表(5年おき)



統計の課題

▶ 調査のサンプル数が少ない

全国規模では、統計といえるサンプル数でも、県単位では、サンプル数は少ない。

例：消費動向について、家計調査 奈良市104件

家計の収入・支出を毎月調査 (総務省統計局実施)

調査世帯数	全国(世帯数)	奈良県 (世帯数)
2人以上の世帯	8,076	奈良市 96
	(主に県庁所在地)	平群町 12
		計 108
単身世帯	673	奈良市 8
		平群町 1
	8,749	計 9

(平成20年度実施数)

➤ 県内の地域分析の統計

- ・市町村毎の経済データは少ない
あるのは、工業統計、商業統計など
- ・今年度、県民経済計算を元にした市町村民経済計算の作成を行う予定

➤ 統計データの少ない部門

例・観光部門

正確な観光客数の把握の難しさ、旅館・ホテルなどの
宿泊者数は一部のみが公表しているだけで、正確なデータが少ない。
奈良市ホテル協議会(奈良市内7社 8軒)の公表数字(H20.4.16)
平成20年度宿泊数 456,609人(前年度5.5%増)

平成20年3月31日現在奈良市のホテル数23、旅館122 簡易宿泊所
30 計175 客室数4,238 収容人員11,833人(食品・生活安全
課・保健所調べ)

分析能力向上に関する課題

➤ 分析能力の向上

- 統計分析専門員を統計課内に設置

近畿大学経済学部教授

(日銀OB) (平成21年4月から)

- 研修

日本銀行職員による経済動向の分析

研修

(統計課職員を含めて、庁内職員が
対象)

奈良県の経済

(平成18年度県民経済計算結果)

平成18年度の奈良県の経済

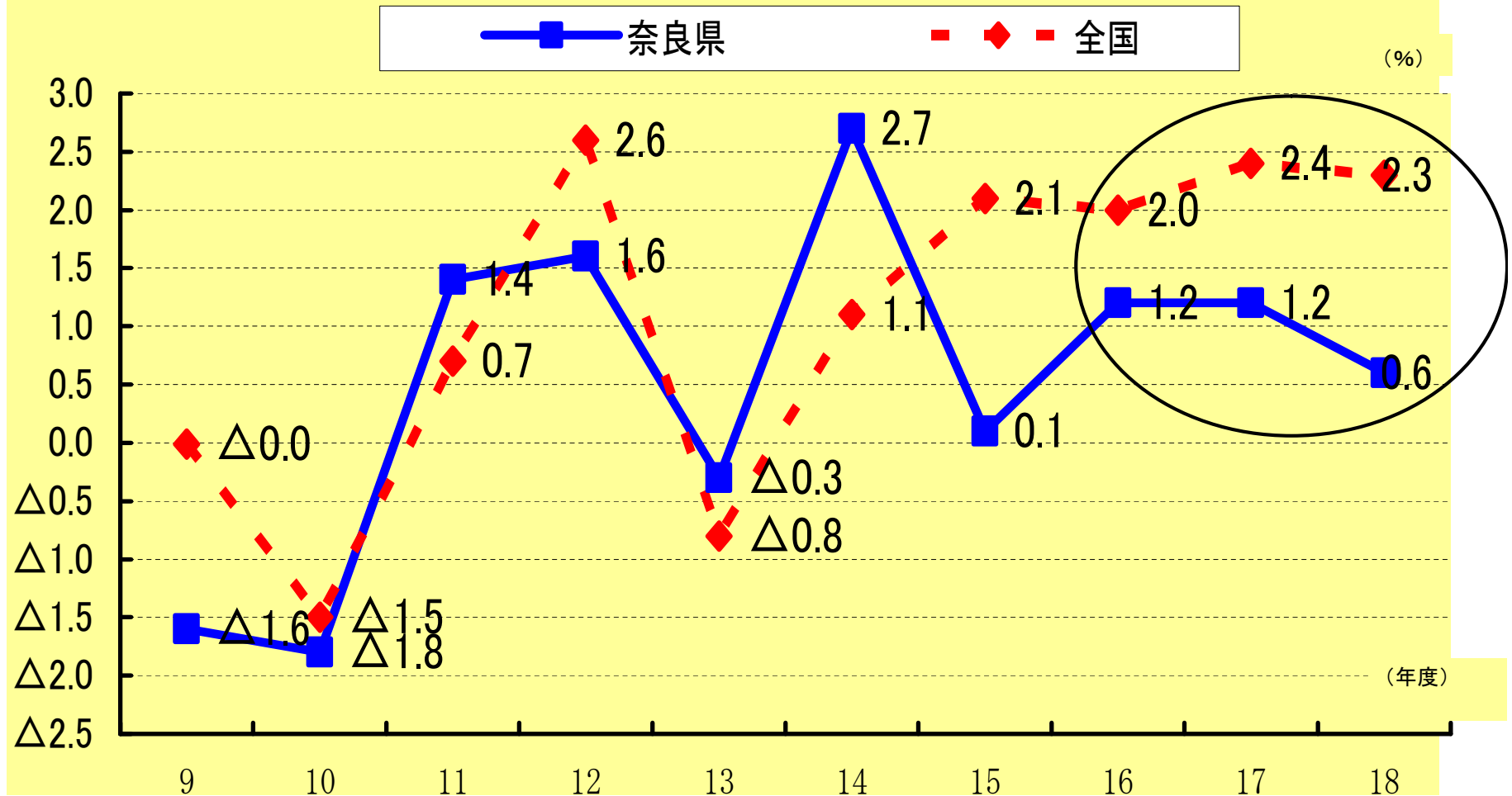
経済成長率は 0.6% (実質) 県内総生産額は全国の 0.7%

1人当たりの県民所得は、約269万円

	奈良県 (実質)	全国 (実質)	全国 構成比	順位
経済成長率	0.6%	2.3%	—	37
県内総生産	40.936 億円	5,534,398 億円	0.7%	
1人当たり 県民所得	2,692 千円	2,922 千円	—	27

平成18年度の実質経済成長率

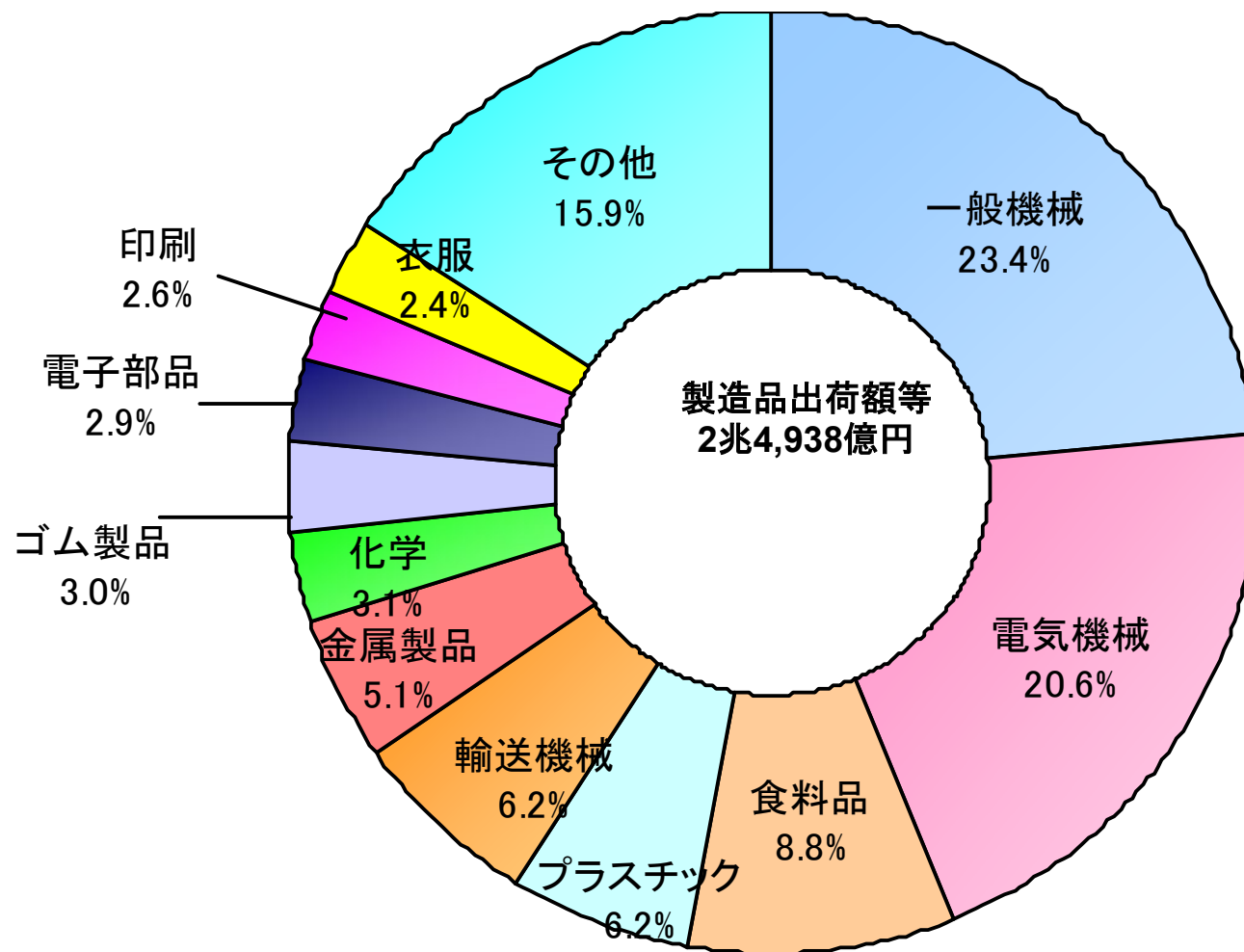
奈良県と全国の経済成長率の推移
(実質)



奈良県(平成18年度)の主な業種別の実質経済成長率

・製造業	+ 6.6%	(一般機械、一次金属、輸送用機械等がプラス)
・サービス業	+ 3.0%	(自動車整備業などがプラス)
・建設業	△ 19.3%	(公共事業の減少が要因)
・金融・保険業	△ 11.7%	(ゼロ金利解除による調達金利の上昇が要因)

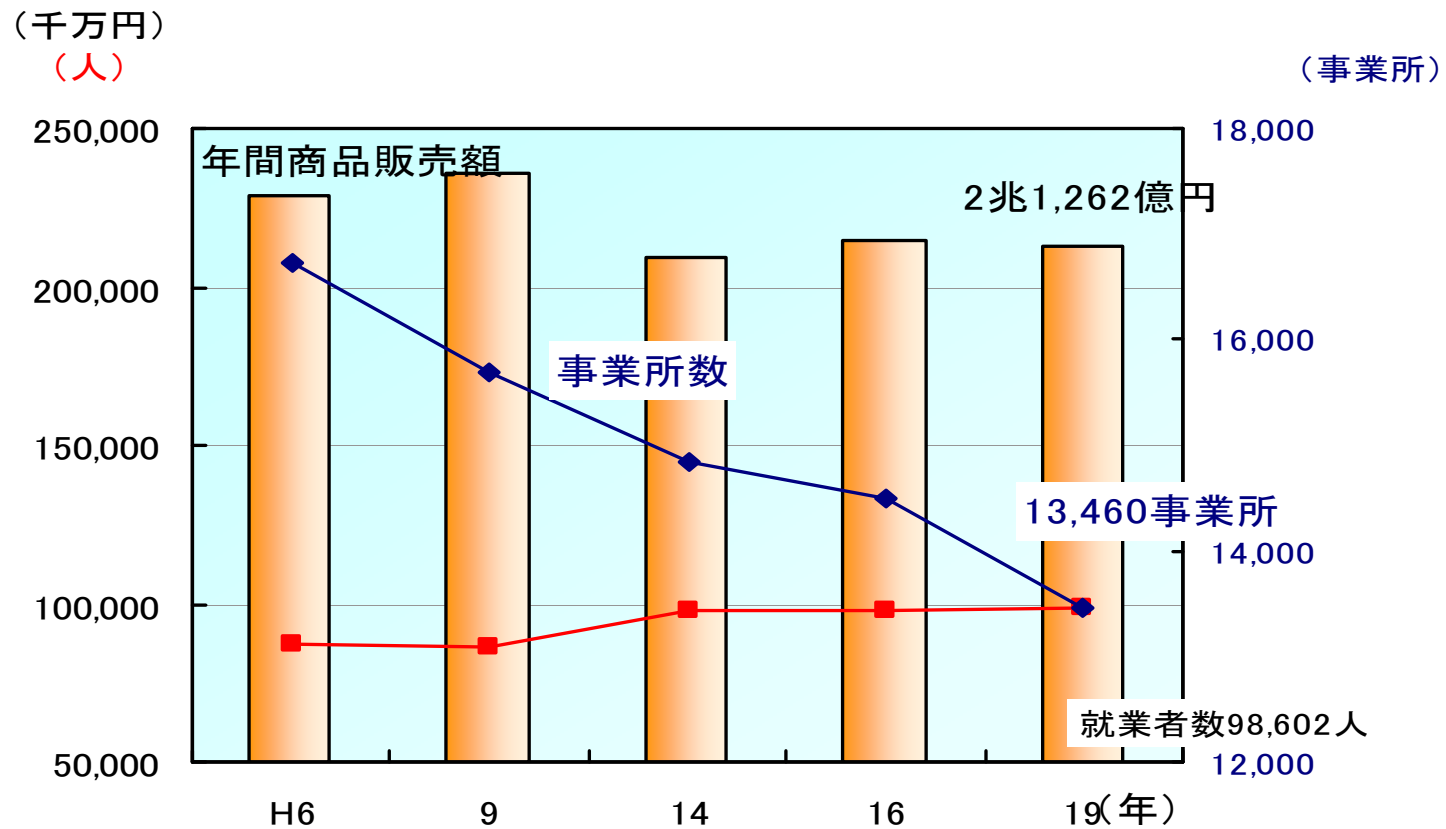
● 製造品出荷額等の産業別割合 (平成19年確報)
(従業員4人以上の事業所)



資料: 県統計課
「工業統計調査結果報告書」

商 工 業

●年間商品販売額・事業所数・就業者数

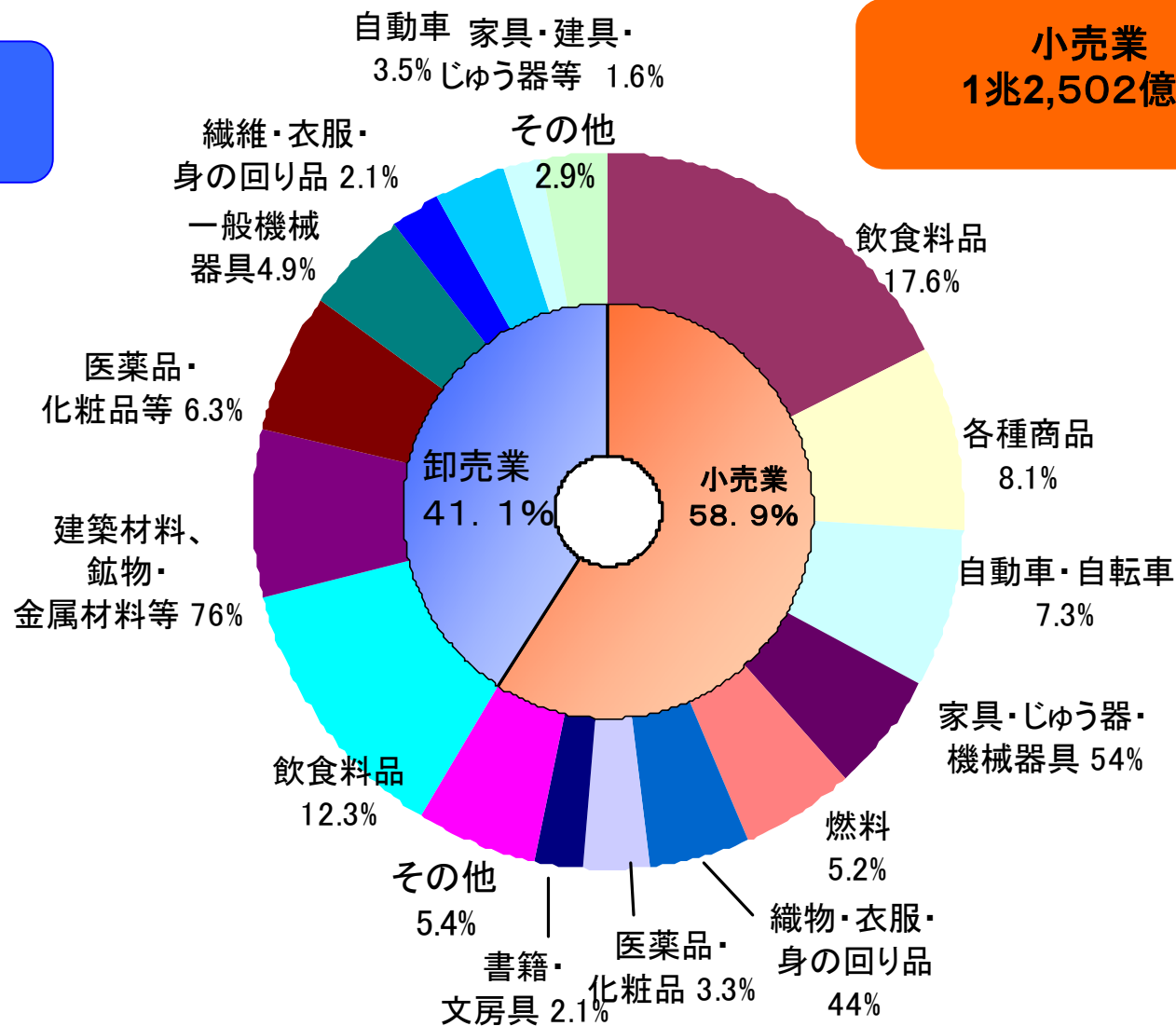


資料: 県統計課「平成19年商業統計調査結果報告書(確報)」

●年間販売額の産業別割合(平成19年確報)

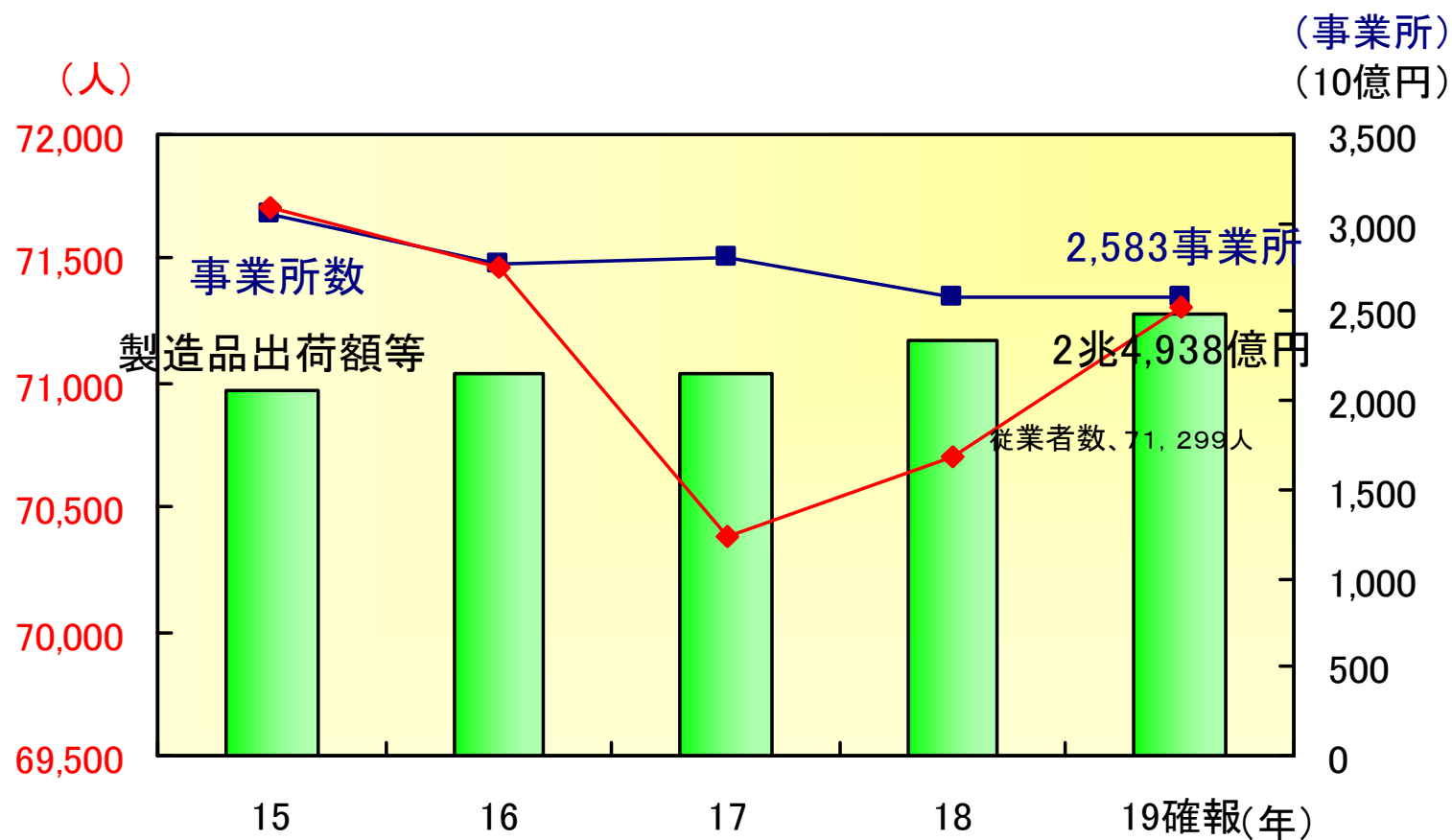
卸売業
8,760億円

小売業
1兆2,502億円



資料: 県統計課「商業統計調査結果報告書」

●製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移 (従業員4人以上の事業所)



平成21年度 県民アンケート調査について

- 現在、県民アンケート調査を実施中です。
- 調査内容：県民の生活全般に関すること
- 満足度、ニーズ度を聞く項目
- 仕事、特に雇用に関すること
- まちづくりに関すること など
- 対象：県下の20歳以上の男女5,000人
- 調査方式：郵送
- 差出期限：平成21年6月8日（月）

調査票が送られてきた方は、ご理解とご協力いただき、ご返送をお願いします。